



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'SMEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Ito 2007年度 伊東ワイズメンズクラブ 9月号会報

CHARTERED
OCT, 4, 1976

“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT ” (International Motto)

*会長主題 “ともに流そう奉仕の汗を!” “Let's perspire for service together!”

会 長 小川幸一 直前会長 野村慶和 次期会長 向井信男 書 記 榎本 博 副書記 稲葉信一
A副会長 塩谷 浩 B副会長 佐野 淳 C副会長 鈴木隆夫 会 計 牛田俊夫 幹事 佐野 淳・末吉逸男

今月の聖句

人はパンだけで生きるのではない、神の口からでる
すべての言葉によって生きる
マタイによる福音書 第4章 第4節

9月例会プログラム 第373回

と き : 9月10日 (月) 6:30 pm~9:00 pm

と ころ : 暖香園 ル・オール会議室

受 付 末吉逸男君・飯田 進君

// (ビジター) 梅原敬二君

司 会 及川泰広君

- *開会の言葉 田中貴幸君
- *ワイズの信条 山田 誠君
- *ワイズソング 一 同
- *会長挨拶 小川幸一君
- *来賓挨拶 伊東高校定時制 田口教頭先生
- *誕生・結婚祝 親睦委員会
- *食事〈食前の感謝〉 鈴木章弘君
- *スマイル 親睦委員会
- *委員会報告 各委員会
- *卓話 白岩運輸(有)専務取締役 白鳥宏明氏
- *私のコーナー 田辺寛司君
- *出席率・スマイル報告 担当委員会
- *閉会の言葉 宮本敏一君



耳 順

2007~08年度 第32代会長 小川幸一

子曰はく、
「吾十有五にして学に志し、
三十にして立つ。
四十にして惑はず、
五十にして天命を知る。
六十にして耳順ひ、
七十にして心の欲する所に従ひて矩を踰えず。」と。
これは皆さんよくご存知の有名な孔子の一節です。
それぞれの年代における人生のあり方を示しています。
素直な心を身につけ努力を重ね、耳順の域にと常々思っ
ています。(注:耳順(じじゅん) 60歳の異称。品性の
修養が進み、聞くことが直ちに理解でき、なんら差し障り
も起こらない境地であるということ)
「耳順の心」を持って生きたいものです。

9月誕生日おめでとう

8日 稲葉信一君 18日 山本昌輝君
28日 飯田 進君
メネット
4日 飯田恵利子さん 4日 山田多鶴さん
10日 鈴木 雅子さん 16日 梅原富江さん
29日 稲葉 敦子さん

8月例会報告	在籍者	36名 (シニア1名)	出席者	28名	出席者総数	30名			
メネット	名	コメント	名	シニア	1名	ゲスト	1名	ビジター	名
出席率	81%	メーキャップ	5名	修正出席率	92%	BF現金	60,000Pt		
スマイル報告	34,000円	YMCA基金	円		BF切手	Pt			
スマイル累計	107,000円	YMCA基金累計	円		BF累計	Pt			

*例会日時: 毎月第2月曜日 6:30PM~9:00PM 例会場: 伊東暖香園 ル・オール会議室 TEL 37-0011(代)
*クラブ事務所 〒414-0033 伊東市馬場町1丁目1番2号 (YMCA伊東センター) TEL (0557) 36-2442番

YMCAサマーキャンプ反省会



青少年委員会、鈴木芳男

過日、8月30日に、場所、山海にて6時30分、慰労会並びに反省会を行いました。当日は、参加者がほとんど席に付いて居て、

定刻に遅れて来ること10分後、当事者の委員長到着、早々にあいさつ、と共に会長挨拶へ振り、会長は、皆様の多大なる協力により無事成功に終わることが出来ましたと感謝の挨拶をされた。又、テーブルを前にしての長話は無く、キャンプの反省は会食しながら意見を述べて頂く用にとの事で、早速直前の一声で、会食に入りました、ここで、委員長の退席となりました、理由は皆様ご承知の通り、立候補者の、会食、飲食、避けるとの理由でした。今回の参加者は16名で、反省事項はいろいろ出ましたがなかでも2つ取り上げて、報告いたします、1つ目は、参加者の人数を増やしてみるか、約200名位、(現在180名参加)2つ目は、仮設トイレの設置を考えてみる、後は、実現できさそうも無い話で終わりました。(現在のトイレをもう一つ作る)最後に出た意見には、今回の、反省会、並びに、会計報告、が一月遅れで有ったこと、委員長の忙しさを考慮し批判はなし、大変盛り上がっている中、反省会は、午後8時に終了し、めいめい夜の街に散っていった。

キャンプ申し込み受付に一言二言

キャンプ受付担当 山田 誠

今回の形式(小学3・4年生対象)になって早5回目となりました。年々参加希望者が増加していて参加のお断りをするのに苦労をしています。今回は7月12日から受付が開始されたのですが12日の正午には定員100人をはるかに超え150人以上となりこの時点で締切を致しました。締め切られた後もかなりの人数の申し込みがありましたがお断りをしました。わずかな時間の差で参加出来なかった子供さん達には申し訳なく毎年のように何とか受入れられないかと悩んでいます。来年は200人まで受けようと意見が出ましたが、これもまた受ける側の施設や対応にこれまで以上の問題が生ずることも考慮しなければなりません。キャンプ申し込みが締め切られてからキャンプ前日までの間に参加する子供達のお母さんからいくつかの問い合わせがありました。持ち物の水筒には何か飲み物を入れるんですか?、持ち物の中でお弁当

2006年度クラブアワード発表

飯田進君 2072p、石川騰君 1982p、泉忠明君 1812p、稲葉信一君 2492p、稲葉富士憲君 2862p、植松恵一郎君 2212p、牛田俊夫君 3032p、梅原敬二君 4302p、榎本博君 4182p、及川泰広君 1862p、小川幸一君 3682p、久保田康正君 5440p、佐竹幹雄君 1352p、佐藤諭君 2652p、佐野淳君 2952p、塩谷浩君 2952p、末吉逸男君 4162p、鈴木章弘君 3812p、鈴木敦君 2792p、鈴木隆夫君 2972p、鈴木芳男君 2882p、田中貴幸君 832p、田辺寛司君 4570p、戸田忠春君 2702p、野村慶和君 5622p、橋場徹君 2342p、浜野健治君 2872p、原昭三君 2182p、原 充君 3832p、堀口正作君 4772p、堀崎龍夫君 2180p、宮本敏一君 2102p、向井信男君 3462p、山田誠君 6960p、山本昌輝君 1262p、大川裕君 682p

ベスト10

- 1位 山田 誠君 6960p、2位 野村慶和君 5622p、
- 3位 久保田康正君 5440p、4位 堀口正作君 4772p、
- 5位 田辺 寛司君 4570p、6位 梅原敬二君 4302p、
- 7位 榎本 博君 4182p、8位 末吉逸男君 4162p、
- 9位 原 充 君 3832p、10位 鈴木章弘君 3812p

三島ワイズメンズクラブ
30周年記念例会

開催：2008年 1月26日(土)
会場：ブケ東海・三島

富士ワイズメンズクラブ
20周年記念例会

と き 2007年11月18日
と ころ JA富士市ホワイトパレス
登録費 8,000円
受付開始 3:00
記念演奏会 3:30 富士星陵高校 吹奏楽部
記念例会 5:00
懇 親 会 5:30 パーティー

とあるが、これは母親が作るのですか?という問い合わせ。また長袖シャツは何で要るんですか?寝袋や飯ごうが無いのですがどうしたらいいですか?等々色々な質問がありました。最近のお母さんは子供の頃キャンプをしたことがあまり無いのではないかと。また申し込み用紙の文章が良く理解されていないのではないかと。今後はもう少し分かりやすい申し込み用紙を作らなければならないのか考えさせられます。またキャンプ前日に申し込み用紙がないので持ち物が分からないという方も2人いました。これで大丈夫かなあ。

アジア地区大会に参加して



親睦委員長 田辺寛司

タイの首都、バンコクで開催の第22回アジア地区大会（11カ国、391名登録）に行ってきました。私の参加したツアーは22

名で大会3日前に出国し、タイ北部の都市、チェンライ1泊、チェンマイ2泊、そしてバンコク3泊の旅でした。チェンライではバンコクYMCAパヤオセンター（生徒数100名）、チェンマイではサンタの家（生徒数13名）の施設見学をしました。インドトリバンドラムと同様、貧しい家庭の子女

達を集めた施設で、多くが北部山岳民族の人身売買の危険性のある子ども達の入居施設とのことでした。その後、バンコクに戻り大会出席となりました。いつものパターンはディナーパーティーだけの出席ですが、今回は真面目に開会式から

閉会式まで会場をブラブラ。でも2日目は1人抜けだし、市内観光、名所、旧跡、水上マーケットなど楽しんで来ました。スー族の私にとって、大会会場のホテルの中は居心地が悪い。何処に行っても灰皿はない。自然とホテル玄関横に設置された指定席に足が向かう。スー族は初対面でも仲間意識がはたらいて、すぐに仲良しになれる。何処から来たの？私は日本のここから来ましたと名刺交換。結構楽しい会話が出来ました。大会会場では、IBC台北新生クラブの直前台湾区理事陳さん以下7名の仲間とも再会出来ました。今回の大会出席で、私にとって学んだことは、あまりなじみのない南東アジア地区のワイズメン、マレーシアの

イポークラブ、スリランカのシードクラブ、マカオクラブなどのメンバーと交流出来たことです。2年後、スリランカのコロンボで開催される第23回アジア地区大会に誰か参加しませんか？



ワット・アルン（暁の寺）

バンコク王朝の前身であるトンブリー王朝の守護寺院。



中央のこの塔はラーマ3世が元からあった16mの仏塔を改修し高さ75mの塔を作り上げた

ワイズの思い出

梅原敬二



何もワイズの事など全くわからないまま、1976年に伊東クラブがチャーターする時に入会し、各事業委員長を務めることによってY'sそのものの勉強をさせて

もらいました。伊東クラブとしては初めての青少年キャンプ、Y'sの広場、スケート教室などの事業を企画実行し、メンバー全員参加のもとたのしい一時を過ごしたことが思い出です。伊東クラブチャーターから5年目にして下田クラブを誕生させ、また富士山部会では親睦ソフトボール大会（若かった）や熱海YMCAによるカナダ交換学生の受入れにより自宅にもカルガリーからの学生を迎えた。韓国首都クラブとIBCを締結することにより台湾埔里クラブとのトライアングルが実現、第40回日本区大会は伊東クラブがホストし、当該年度の会長であったので大変な苦勞をしたことも大成功に終わったことで今となっては良い思い出です。YMCA伊東センター建設（Y'sの事務所）、彦根シャトークラブとDBC締結、伊東クラブの5年毎の周年事業が実施された。この間に日本区が2分割され伊東クラブは東日本区となり、10年目にまたしても伊東クラブのホストにより第10回記念東日本区大会が開催された。メンバーメネットの協力のもと無事に終了することが出来ました。ありがとうございます。こうした事業をふり返ると、これからのワイズに一番大切なものは何なのかな？人の和だと思うメンバーの和が無視されては何事も出来ません。全員が賛成、そして満足してもらえんと言ふことは絶対ないと思います。要は多数の意見に対して創見を加え、勇気をもって正しいと信ずることを取上げ推進することではないでしょうか。そのためには会長と4役、委員長を軸に話し合い楽しい・良き運営をして下さい。

編集後記 今回第三回目となるチャーターメンバーの寄稿は足首の骨折から復帰間もなく且つ眼科に通う梅原敬二ワイズにお願いした為、大変な負担をおかけしました。申し訳ありませんでした。

9月例会終了後に懇親会を開催する予定です。懇親会に参加される方は飲酒運転にならないよう配慮願います。

＜花と海といで湯の街伊東＞

～ ぜひおいで下さい～

9月16日(日) 伊東 楽劇大田楽 大田楽 午後6時30分～ 会場 なぎさ公園特設ステージ

10/4(木)・5(金) 伊東温泉 花笠踊り 午後6時～午後9時 会場 市道南口線

主催：伊東温泉湯めぐり実行委員会

運営委員会だより

※執行部、部、区よりの連絡報告協議事項

- 9/6(木) 熱海YMCA理事会・BBQ大会開催 (佐野・小川・野村・末吉・牛田)
- 9/9(日) 第30回富士山部会・親睦会ウェルサンピア沼津にて開催(参加予定者15名)
- 9/10(月) 9月例会に伊東高校 田口教頭先生を迎え定時補助成金を渡します。
- 新潟県中越沖地震緊急救援募金とし¥20,000を送りました
- ペルー沖地震救援募金については区より\$2,000送金。
- DBC彦根シャトーとの合同例会を3月or4月に浜松近辺にて開催の意向を彦根シャトーに伝えました。
- 東日本区会員増強事業主任推薦の件は久保田康正Y'sを推薦する事に役員選考委員会で決まりました。
- 県教委「地域の青少年声掛け運動」への賛同に対し伊東市教育委員会(生涯学習課女性青少年係)よりお礼文が届きました。
- 会長基本方針に有りますように『数は力なり』です。クラブメンバー数40名を目指しておりますので、ご協力のほど宜しくお願い致します(例会見学者の参加は無料です)
- 9月例会はクールビズ可。

※委員会タイム

- プログラム・・・①9月例会卓話者＝白鳥宏明氏(白岩運輸 専務取締役) ②私のコーナーは予定を変更しアジア大会参加の田辺寛司Y'sにお話をさせて頂きます。
- ドライバー・・・第372回8月例会の修正出席率は92%
- 親睦・・・今月は例会後の親睦会があります。
- YMCA青少年・・・8/30(木) YMCA青少年キャンプ教室の反省会と収支報告
- BF・CS・・・①プルタブ・古切手の回収をします(プルタブはセンターに、古切手は例会時に)
- ②9月例会でジャガイモの受付をします。
- ③「ふれあい広場」バザーの献品を9/20(木)までにセンターに届けて下さい(9/21回集)
- ドッジボール・・・11/17(土) 第7回ワイズ杯ドッジボール大会開催
- その他・・・10/24(水) 伊東市5クラブ懇親ゴルフ大会開催(川奈ホテル大島コース)

8月例会だより

今月の例会は浜野健治Y'sの司会で始まり、山本昌輝Y'sの開会の言葉、そして小川幸一会長の挨拶と続きました。共に暑い日が続きますがお体に気をつけて、元気に夏を乗り切って下さいとの言葉でした。また会長からはYMCAキャンプが成功のうちに終わったことのお礼や、9月に行われる部会と来年春に予定されている彦根とのDBCによる親睦会には多くの方の参加をお願いしますとのことでした。この後は榎本書記による報告事項、誕生結婚祝いと続き、戸田忠春Y'sの食前の感謝によって会食となりました。食事後は委員会報告と続き田辺次期富士山部長より次期富士山部役員の発表がありました。書記に山田誠Y's、副書記 牛田俊夫Y's、会計 浜野健治Y's、副会計 橋場徹Y'sです。この後は増田真啓氏(伊豆高原ビール社長)の卓話となりました。紹介者の堀崎Y'sより増田氏のプロフィールが紹介され卓話に入りました。卓話の内容は簡単にまとめると経営学あれこれと言うところです。増田氏は慶応義塾大学卒業後イトーヨーカ堂に入社、その後父親の経営する伊東交通に戻りひもの店や色々商売をしたが全て失敗。20年前にコンビニを出店。15年前には2店舗目を白田に出店。その後情報関連の会社を興したが4～5年で閉鎖する。現在は伊豆高原でビール工場とイタリア料理、マリントウンにも出店。飲食業はあまり儲からない。情報関連や株式の方が自分で研究し儲ける方法がある。大卒から25年自分でしたい仕事は全て行ったが失敗ばかり。仕方なくやった仕事で成功したということでした。この後は鈴木敦Y'sによる私のコーナーでした。少し時間があつたのでちょっと長くという司会者からの要望で、取りとめもなく政治とお金のことや安倍首相の美しい日本についてや昔の大人の遊び方について話された。メンバー出席者28名、出席率81%、スマイル34,000円、原充Y'sの閉会の言葉で締めとなりました。

9月例会卓話者 白鳥宏明氏

白岩運輸(有) 専務取締役、白鳥商事(有) 代表取締役。
昭和35年生、拓殖大学経営学科卒業後(株)ミヤマ入社。
その後白岩運輸(有) 入社、現在に至る。
(財) 松下政経塾選考委員、伊東経営塾委員。

*** 10月 8日 第374回例会予告 ***

受付 橋場 徹君 開会の言葉 佐藤 諭君
" 鈴木芳男君 ワイズの信条 山本 昌輝君
ビジター 鈴木 敦君 食前の感謝 田辺 寛司君
司 会 泉 忠明君 私のコーナー 久保田康正君
閉会の言葉 佐竹 幹雄君

他クラブ訪問記録

- *下 田クラブ(8月22日・水曜日) 5人 小川幸一君、牛田俊夫君、原 充君、鈴木章弘君、大川 裕君
- *熱 海クラブ(8月27日・月曜日) 1人 泉 忠明君
- *熱海Gクラブ(8月22日・水曜日) 2人 田辺寛司君、田中貴幸君

会長宅 〒413-0232 伊東市八幡野947-375
TEL: <0557> 53-1064 FAX: 54-9039

会報委員会 山田・飯田・泉・稲葉(信)・田中・山本
委員長TEL: <0557> 37-4402 (F) 37-4915